
「荷締め」を確実にいき、「何度も」確認しましょう

駐車・停車時は、『サイドブレーキ』の確認と、『輪留め』の設置

凍結路面 スピードを落とし、急ハンドルを控えましょう

トラックからコンテナ落下 車線ふさぐ

2時間半にわたり交通規制

「転落防止がきちんとできていなかった」

◇「荷締め」を確実にいき、「何度も」確認しましょう◇

2020/1/9(木) 12:10

9日午前8時すぎ、九州道で、「箱状の物が落ちている」と通報がありました。警察が駆けつけたところ、2車線のうち左側の1車線をふさぐ形で2メートル四方のプレハブのコンテナが落下していました。コンテナはトラックで熊本方面に向けて運ばれる途中で、運転していた男性は、「転落防止がきちんとできていなかった」と話しているということです。警察は走行車線を約2時間半にわたって交通規制していました。

傾斜地 作業車のタイヤの輪留めを怠り、

動き出した作業車にひかれ、警備員の男性死亡

容疑で会社と責任者を書類送検

◇駐車・停車時は、『サイドブレーキ』の確認と、『輪留め』の設置◇

2020/1/9(木) 19:30

京都府の労働基準監督署は9日、労働安全衛生法違反の疑いで、調査設計会社と現場責任者の男性（53）を京都地方検察庁舞鶴支部に書類送検した。書類送検容疑は、昨年9月、京都府の道路橋点検作業現場で、アルバイトの男性（64）が傾斜地に高所作業車を停車させる際、輪留めをせず確実に停車させなかった疑い。同監督署などによると、動き出した高所作業車に警備員の男性=当時（67）=がひかれ、翌日死亡した。

安平町早来 シャーベット 路外逸脱、横転

運転手の80歳男性 ドクターヘリで意識不明から回復

◇凍結路面 スピードを落とし、急ハンドルを控えましょう◇

2020/1/9(木) 21:05

9日午前11時ごろ、安平町早来源武の道道で、軽トラックが路外に逸脱、横転する事故があり運転していた男性（80）が一時意識不明となり、ドクターヘリで病院に搬送されました。男性は搬送中に意識を取り戻したということです。現場は、片側一車線の直線道路で当時、路面はシャーベット状態でした。